

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104330	生涯学習講座開催事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		22,387	23,543		1,156
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	20,100	20,100		0
	一般財源	2,287	3,443		1,156

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～
------	---	-------	--	------	---

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

市内の施設や地域資源などの学習資源を活用し、市民が自主的に学べる環境づくりを進めるとともに、市民が自らのニーズに基づき学習した成果を地域に還元し、まちづくりにつなげることが求められている。

事業概要

- 富士大セミナー、イーハトーブ花巻カレッジ 61千円
- 生涯学習講座の開設 3,507千円
- まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、大迫・石鳥谷・東和の各総合支所で高齢者学級、女性学級、市民講座を開設
- 石鳥谷地域支援事業 25千円
- 27コミュニティで実施する生涯学習事業を支援（研修実施、人材育成等） 509千円
- 家庭教育支援講座 157千円
- 共通経費 19,284千円

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	梅原 奈美
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

- 「個人を高める学習」から「まちを高める学習」を目指した、学習機会の提供
  - ・趣味や地域への関心を高める講座の開設
    - 学習意欲が向上し、自主的な生涯学習や地域づくりの推進へ
    - 学んだ32講座延べ、249回の講座を開催
- 地域実施の生涯学習事業への連携協力
  - ①富士大学花巻市民セミナー 11千円（前年同額）
    - 【概要】大学の持つ高度な教育研究機能を活用して、市民の生涯学習を推進
    - 【講座数】R4 1講座6回（R3 1講座6回）
  - ②イーハトーブ花巻カレッジ（R3までは岩手大学教育学部出前講座） 50千円（前年同額）
    - 【概要】大学の持つ高度な教育研究機能を活用して、市民の生涯学習を推進
    - 【講座数】R4 1講座5回（R3 1講座5回）
  - ③高齢者学級開催事業 1,831千円（前年度比△196千円）
    - 【概要】60歳以上の市民を対象とした、地域学習や生きがいづくりなどを目的とした講座を開催
    - 【講座数】R4 4講座150回（R3 4講座124回）
  - ④女性学級開催事業 161千円（前年度比+65千円）
    - 【概要】家庭や地域社会で心身ともに豊かで明るく楽しく生活していくために、必要な知識や体験を、多様な学習活動を通じて学びあう。
    - 【講座数】R4 4講座22回（R3 4講座19回）
  - ⑤市民講座開催事業 1,515千円（前年度比+736千円）
    - 【概要】初めての生涯学習の支援、趣味や地域的課題、若者向けの講座など
    - 【講座数】R4 18講座56回（R3 17講座45回）
  - ⑥地域支援室事業（石鳥谷）生涯学習事業 25千円（前年度比+7千円）
    - 【概要】主に子どもを中心とした講座の開催により、子どもの育成や成長を図る。
    - 【講座数】R4 2講座4回（R3中止）
  - ⑦地域生涯学習事業支援 509千円（前年度比+177千円）
    - 【概要】地域コミュニティで実施する地域生涯学習事業を支援（研修実施、人材育成など）
  - ⑧家庭教育支援講座 157千円（前年度比+115千円）
    - 【概要】子供を中心に家族を対象とした講座の開催により、核家族化にも対応した現在の子育てについて支援し、家族一緒に成長を図る。
    - 【講座数】R4 2講座6回（R3 1講座3回）
  - ⑨共通経費（社会教育指導員8人等） 19,284千円（前年度比+251千円）

令和4年度  
事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104340	生涯学習活動支援事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		5,852	6,756		904
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	6,000		6,000
	一般財源	5,852	756		-5,096

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～
------	---	-------	--	------	---

部重点施策における目標					
生涯学習の推進					

事業開始の背景・経緯					
市内の施設や地域資源などの学習資源を活用し、市民が自主的に学べる環境づくりを進めるとともに、市民が自らのニーズに基づき学習した成果を地域に還元し、まちづくりにつなげることが求められている。					

事業概要					
○ふれあい出前講座 1,111千円 生涯学習講師、公共機関職員等の派遣					
○生涯学習フェア開催 428千円 まなび学園祭の実施(10月)					
○まなびキャンパスカード 127千円 児童・生徒の文化施設等利用に係る減免					
○学習資源検索システム 190千円 生涯学習情報をホームページで提供					
○はなまきまなびポイント 6千円 生涯学習講座等の参加記録事業					
○共通事業 4,894千円					

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	梅原 奈美
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況			

事業手法の詳細1	
○生涯学習活動支援事業	6,756千円(前年度比 +904千円)
・生涯学習の取り組み支援	
①ふれあい出前講座	1,111千円(前年度比 +300千円) 生涯学習講師、公共機関の職員を10人以上のグループに講師として派遣
②生涯学習フェア(まなび学園祭)開催	428千円(前年度比 +428千円) ※令和3年度中止 令和4年10月8日(土)～9日(日)開催予定
③まなびキャンパスカード	127千円(前年度比 +12千円) 市内在住の小中学生は「まなびキャンパスカード」高校生は「生徒手帳」富士大生は「学生証」を提示することにより、博物館等の公共施設20施設の入館料を減免
④学習資源検索システム(はなまきまなびガイド)	190千円(前年度比 +28千円) 生涯学習に関する指導者や生涯学習講座、視聴覚教材、郷土の先人など幅広く花巻市の生涯学習情報をホームページで提供
⑤はなまきまなびポイント	6千円(前年同額)  事業参加者にポイント記録用のまなびノートを発行し、市内で実施される生涯学習事業に参加するたびにポイントを付与し、ポイント数に応じて金銀銅賞などの賞状を授与。
⑥共通経費	4,894千円(前年同比 +136千円) 給与等 4,894千円(事務補助員2名分) 給与・通勤手当・期末手当、共済費
⑦まなび情報ステーション(ゼロ予算)	各生涯学習団体等の活動情報等を発信するコーナーを生涯学園都市会館に設置

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104390	視聴覚教育推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		2,991	3,106		115
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	2,991	3,106		115

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

社会教育法第5条第17号に規定する視聴覚教育に関する事務で、平成19年3月までは、岩手県中部地域視聴覚協議会として事業を実施してきた。平成19年4月からは、花巻市立花巻図書館に事務事業が引き継がれ、事業を実施している。

事業概要

○視聴覚教育推進事業 3,106千円  
 視聴覚資料・機材の貸出(学校、振興センター、自治公民館等)  
 16ミリ映写機操作技術講習会 1回  
 図書館子ども映画会 (5～3月 月1回)  
 夏・冬・春休み子ども映画会 (春中止)  
 クリスマス映画会 1回  
 読書週間時映画会 2回  
 休日ほっと映画会 毎月1回  
 バリアフリー映画会(聴覚障がい者等) 1回

担当部署	18300000 生涯学習部 花巻図書館	担当課長	鈴木 秀宜
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況  
 花巻市立図書館協議会にて意見があり、今後更に視聴覚資料や機器の周知や資料の充実などを行い、更なる利用促進を図る。

事業手法の詳細1

1. 視聴覚教育推進事業 3,106千円(前年度比+115千円)  
 ・映画会の開催及び視聴覚教育の相談及び教材の貸出  
 映画会の開催および視聴覚器材および教材の貸出を行い、視聴覚教育推進及び資料の活用普及を推進する。  
 花巻 図書館子ども映画会(5～3月、月1回)、春休み映画会(中止)、クリスマス映画会(年1回)  
 読書週間等映画会(年2回)、休日ほっと映画会(毎月1回)、  
 バリアフリー映画会(聴覚障がい者等)(年1回)  
 大迫 映画会(年1回)、学童出前映画会(年3回)  
 石鳥谷 土曜わくわくタイム(4/23～3月、週1回)、お化け映画会(中止)、日曜映画会(年2回)  
 東和 土曜親子映画会(5～3月 月1回)、日曜くつろぎの映画会(毎月1回)  
 市内4館巡回 夏・冬休み子ども映画会(花巻各2回、他各1回)

16ミリ映写機オーバーホール(1台)、保守点検(6台)

保守点検対象機器所有台数  
 16ミリ映写機 25台(花図5・大図1・石図1・東図2・学校1・振興センター7・他8)  
 16ミリ映写機保守点検(6台)  
 16ミリフィルムの破損防止を図るため、計画的に点検を実施(利用頻度順)  
 図書館2、振興センター2、その他2  
 (交換部品がある場合は所有者負担)

花巻図書館ライブラリー機材保有台数  
 ①DVDプレーヤー 4台(花巻2・大迫1・東和1)  
 ②プロジェクター 7台(花巻3・大迫1・石鳥谷1・東和2)  
 ③ビデオデッキ 4台(花巻1・大迫1・石鳥谷1・東和1)

花巻図書館ライブラリー資料所有本数  
 ①16ミリフィルム 126本  
 ②DVD 347本  
 ③ビデオテープ 736本

令和4年度花巻市内教材利用状況(県内ライブラリー借用上映も含む)  
 観覧者数 2,806人 上映回数 166回 教材使用本数 222本

市立図書館各館のプロジェクター及びDVD再生機の購入  
 各館のプロジェクター及びDVD再生機の老朽化が激しいため、令和2年度から4年計画で各館の機器を更新  
 R2 花巻90千円、R3 大迫70千円、R4 東和174千円、R5 石鳥谷92千円

・16ミリ映写機操作技術講習会  
 年1回講習会を開催し、視聴覚教材操作技術者育成する。(受講者8名)

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	01	104450	生涯学習施設整備事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		116,320	95,799		-20,521
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	114,800	85,100		-29,700
	その他	0	0		0
	一般財源	1,520	10,699		9,179

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返	期間限定	～
------	---	-------	------	---

部重点施策における目標
(生涯学習部) 芸術文化の振興を図ります。 (石鳥谷総合支所) 自主的な生涯学習活動と身近な場所での芸術文化活動の推進

事業開始の背景・経緯
(まなび学園) 開館から30年弱経過して老朽化が進んでおり、今後の施設利用の需要に答えるためには大規模な改修が求められている。生涯学習の拠点施設として役割も大きく市民に期待されている。(石鳥谷) 利用者ニーズが多様化している状況を踏まえ、生涯学習の拠点施設として環境を整えたとともに、指定避難場所とした設備の充実を図ることが必要とされている。

事業概要
○生涯学園都市会館 (まなび学園) 整備 495千円 ・大規模改修工事 R4は工事修正設計業務のみ実施 R5予定工事 体育施設屋根修繕、給排水設備修繕
○石鳥谷生涯学習会館整備 63,217千円 ・講堂空調設備改修工事、監理業務 ・本館外壁塗装改修工事実施設計
(繰越明許分) ・石鳥谷生涯学習会館トイレ洋式化等改修工事 監理業務 1,375千円 ・石鳥谷生涯学習会館トイレ洋式化等改修工事 30,712千円

担当部署	18100000 生涯学習部 生涯学習	担当課長	梅原 奈美
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
○生涯学習施設整備事業費 63,712千円 (前年度比 △52,608千円)
1. 生涯学園都市会館 (まなび学園) 整備 495千円 (前年度比 △101,574千円) 施設: H4開館 (S40建築 旧花巻南高校校舎) 現況: 施設老朽化に伴い外壁のいたみや、体育室屋根の雨漏り及びサビ腐食など施設老朽化が目立つため、施設の長寿命化を進める必要がある。  R4整備内容: R5予定の大規模改修 (第3期) 工事修正設計業務 495千円
2. 石鳥谷生涯学習会館整備 63,217千円 (前年度比 +58,289千円) 施設: S51開館 現況: 施設老朽化に伴い空調設備及び電気設備の不調、外壁の劣化など施設老朽化が目立つほか、トイレ洋式化を行い、施設の長寿命化を進める必要がある。なお、H30年度において、エレベーターを新たに設置している。また、指定避難場所として一定期間の生活の場となることから、計画的な改修によりトイレや空調などの生活環境設備の機能改善を推進する必要がある。  R4整備内容①: 講堂空調等設備改修 (空調改修・地下重油タンク撤去等) 経費内訳: 工事費 59,367千円 監理業務 3,850千円
(繰越明許分) 32,087千円
・石鳥谷生涯学習会館トイレ洋式化等改修工事 監理業務 1,375千円 ・石鳥谷生涯学習会館トイレ洋式化等改修工事 30,712千円

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104460	読書活動推進事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		6,528	6,885		357
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	5,800	6,100		300
	一般財源	728	785		57

特定財源の内訳					
事業期間	○	単年度繰返		期間限定	～

部重点施策における目標
生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯
読書活動推進については、従前から各図書館で実施してきたが、平成13年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」が公布・施行され、この法律等に基づき、花巻市においても「子ども読書活動推進計画」を策定し、読書活動の推進を図っている。

事業概要
○ブックスタート及びブックスタートプラス、フォローアップ事業 1,549千円 ○読み聞かせ事業 5,028千円 図書館司書の配置及び乳幼児親子や小学生を対象とした読み聞かせを定期的に実施。 ○花巻市みんなでライブラリー事業 131千円 読書習慣の定着化や図書館の活用方法の周知、本と親しみ喜びなどを体得するため事業を開催。 ○花巻市読書活動推進スキルアップ講座 90千円 ○読書おもいで帳の発行 22千円 読書への関心を高め図書館の利用促進を図るため、市内の乳幼児から中学生を対象に読書おもいで帳を発行。 ○第四次花巻市子ども読書活動推進計画の推進 65千円

担当部署	18300000 生涯学習部 花巻図書館	担当課長	鈴木 秀宜
------	----------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1
読書活動推進事業 6,885千円（前年度比+357千円）
第四次花巻市子ども読書活動推進計画（計画期間R4～R8）の取り組みにおける重点を「①子どもの発達段階に合わせた取り組み」、「②子どもの読書への関心を高める取り組み」とし、取り組み推進のため、関係機関等の連携、読書活動を支えるための大人への働きかけ、ボランティア等人材育成、図書資料等諸条件の整備充実を図っていく。
1. ブックスタート及びブックスタートプラス事業 1,549千円（前年度比△10千円） ・健康づくり課と連携を図り、ボランティアの協力を得ながら、保健センターで開催される5か月児の離乳食教室（ブックスタート）及び1歳6か月児健診（ブックスタートプラス）に合わせて、絵本を贈り読書指導を行う。 花巻 ブックスタート毎月2回、ブックスタートプラス毎月2回 大迫 ブックスタート隔月1回、ブックスタートプラス毎月1回（石鳥谷と統合） 石鳥谷 ブックスタート隔月1回、ブックスタートプラス毎月1回（大迫と統合） 東和 ブックスタート隔月1回、ブックスタートプラス隔月1回
2. 読み聞かせ事業 5,028千円（前年度比+226千円） ・乳幼児親子や小学生を対象とした読み聞かせをボランティアの協力を得ながら各館で定期的に実施。 花巻 おはなし会（0～2歳、3～4歳、5歳～小学低学年対象） （0～4歳は5～3月、5歳～小学低学年は4～3月 月1回） 大迫 おはなし会 毎月2回（5～3月） 石鳥谷 おはなし会 毎週1回（4/23～3月） 東和 おはなし会 毎月2回（5～3月）
3. 花巻市みんなでライブラリー事業 131千円（前年度比+45千円） ・小学生から高校生とその保護者を対象に、図書館及び読書への関心を高めることにより、青少年期および一般の読書習慣の定着化や図書館の活用方法の周知、本と親しみ喜びなどを体得させる。
4. 読書活動推進スキルアップ講座 90千円（前年度比+31千円） ・読書活動を行っている個人、団体等のスキルアップを図るとともに、習得した知識や技術を図書館運営に活かすことにより、市民参画による開かれた図書館運営を目指す。
5. 読書おもいで帳の発行 22千円（前年度比±0円） ・読書おもいで帳を市内の乳幼児から中学生を対象に、市内の小・中学校等と連携しながら希望者へ随時発行することにより、読書への関心を高め、図書館の利用促進を図る。
6. 花巻市子ども読書活動推進計画の推進 65千円（前年度比+65千円） ・第四次花巻市子ども読書活動推進計画（R4～R8）の推進のため、関係機関と計画を共有し、実施状況について検証を行う。

令和4年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	10	05	03	104470	図書館整備事業費

単位: 千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		3,214	5,333		2,119
財 源 内 訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	3,214	5,333		2,119

特定財源の内訳					

事業期間	○	単年度繰返		期間限定	
------	---	-------	--	------	--

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

現在の花巻図書館は、開館から40年以上経過し老朽化が進んでおり、また、蔵書や閲覧スペースが少なく手狭であることなどから、新しい図書館の整備が求められている。なお、中心市街地活性化、まちづくりのための中核施設としての役割も期待されている。

事業概要

- 新花巻図書館整備基本計画検討業務 728千円
  - ・基本計画を策定するにあたり、検討会議を開催し専門的な見地から意見を聴取した。
  - ・図書館に関する有識者から計画策定に係るアドバイスを得た。
  - ・検討会議等、図書館整備に関する会議内容を整理し公開した。
- 図書館整備情報発信等業務 245千円
  - ・新花巻図書館整備に関する情報を専用サイトにより発信した。
- 新花巻図書館蔵書整理計画策定業務 4,360千円
  - ・開館時の蔵書、収蔵資料等の管理を計画的に行うため、整理計画策定準備を進めた。

担当部署	18750000 生涯学習部 新図書館	担当課長	梅原 奈美
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

- 新花巻図書館整備基本計画検討業務 728千円
  - ・新花巻図書館整備基本計画試案検討会議委員報償費 351,000円
  - ・会議記録資料作成業務委託料 153,120円
  - ・建設候補地イメージ図等作成業務委託料 223,850円
- 図書館整備情報発信等業務 245千円
  - ・図書館整備情報等発信業務委託料 245,000円
- 新花巻図書館蔵書整理計画策定業務 4,360千円
  - ・先進図書館視察 職員旅費 400,160円
  - ・引継資料整理登録 3,959,813円